

【中土佐町】
校務 DX 計画

学校間や教育委員会と学校との連絡や通知は、引き続き、原則、メールや共有フォルダを利用して行い、FAX でのやり取りや押印についても原則撤廃に取り組みます。

学校と生徒・保護者間の連絡手段には『すぐーる』や『Google Forms』などのクラウドツールを活用することで、『家庭への配布物』『アンケート集計』『日程調整』など教職員の作業負担の軽減を図るとともに、紙からの転記や重複登録等の不必要な手入力作業が発生しないよう、各種データとの連携方法も含めて見直していきます。

クラウド環境を活用した校務 DX 化については、ゼロトラストセキュリティの考え方に基づき、『認証によるアクセス制御』を用いたセキュリティ対策を講じた上で、校務系・学習系のネットワークの統合について調査研究を進めます。

次世代の校務システムにおいては、今後も県下統一システムを導入していきます。

上記の事を行っていくことで、校務の効率化を図り、教職員の事務負担等を軽減し、児童生徒と向き合う時間を確保し、教職員の働き方改革を推進します。